

# loco mail

ロコメール vol.10 2013/5/24



～いつも大変お世話になっております～

日中は汗ばむ陽気になり、薄着の季節がやってきましたね！冬の間につぶり蓄えた皮下脂肪をどうしようか悩んでいる今日この頃です(笑)

先日、酒々井プレミアムアウトレットがOPENしましたが、もう行かれましたか？ポップコーンのお店が5,6時間待ちとの噂も耳にし、私は落ち着いてから行こうかなあ・・・と思っています。行かれた方、これから行く方、オススメのお店や感想などは是非教えてくださいね♪あっ！噂のポップコーンのお土産も大歓迎です(笑)

さて、今月から新規登録の内職さんが大勢増えました。軌道に乗るまで、何かとちょっと慌ただしくなるかと思えます。ご不便、ご迷惑をおかけしないよう努めて参りますが、何かありましたら遠慮無く言って下さい。今後とも、宜しくお願い致します。

6月の休業日

2/8/9/16/22/23/30

※現時点での予定となるため、各種作業や配送の状況に応じて変更となる場合があります。

## 継続すること

locomailでも何回か登場している[永業塾]は、全国8ヶ所で開催されており、先月その福島ステージと宮城ステージに参加してきました。福島と宮城の間に一日空きが出来たので、宮城ステージのリーダーに東日本大震災の被災地をご案内して頂きました。

これまで、被災地の映像や写真をメディアを通して見ることはありましたが、実際に目の当たりにすることは全く異なりました。街では復興が進んでいるのも事実ですが、市街地を抜けると、まだそこには一階が崩壊した状態の家、基礎だけ残った区画、廃車や瓦礫の山などがありました。ガラスの無い部分を、ブルーシートや木の板で覆ったままの学校や体育館。へし曲がったガードレールや街灯、荒れたままの線路。津波の爪痕の残った海岸。予想をはるかに上回る数の仮設住宅。メディア越しに得ていた情報は、所詮「知ったつもり」でしかなかったと、痛感しました。

震災直後は多くの場所に募金箱が設置されていましたが、その数も減り、また、震災以外の用途の為の募金箱に戻された物も見受けられます。ニュースなど、メディアで見る機会も減ったことなどからも、恥ずかしながら、私自身、復興はもっともっと進んでいると思い込んでいました。「まだまだ皆様の支援が必要です」と言ったタレントの呼びかけすら、どこか、聞き流していたように思います。道中、リーダーに色々とお話伺い、その中で「忘れられることが、一番辛い」と言われたことが、胸に刺さりました。

「他に働き口もない地区で、漁業や農業をずっとしてきた人々は、またその道で暮らしていくことしか出来ない。だから、観光などで被災地に来てもらって、被災地の物を消費してもらうことも復興につながる。もしも来れない人も、スーパーでちょっと産地を意識して買ってもらうことが、復興につながる。」そうも言われました。その事自体は、情報としては、ずっと前から知ってはいました。けれど、日々の生活の中でどれだけ今も継続しているかとなると、正直、意識していませんでした。

実は、今回ここに書くということには、迷いがありました。募金も、消費による支援も、「情報」としては言われ続けていることです。ずっと意識し続けている方、近い人に被災者のいる方には、何を今さら、と思わせてしまうのではないかと。私が文字や言葉にした時に、軽い物になってしまいやしないか...それでも、「伝えてほしい、忘れないでほしい」と言われたことは伝えなくてはと思い、書きました。今回の経験を心の中に常に置いて、継続して意識していかななくては、と、強く思います。

## おとうさん おかあさん

先日、おとうさん・おかあさんの語源について、興味深い話を聞きました。

おかあさんは、元は「お日身さん」と書き、オカミサンと呼んでいたそうです。今でも、旅館や飲食店、相撲部屋などで「おかみさん」という呼び方は残っていますね。日は太陽のことで、身は存在を表します。つまり、太陽のような存在がおかあさんなのです。その後、時代を経て発音が「おかみさん」から、「おっかさん」→「おかあさん」になりました。

おとうさんは、元は「お尊さん」と書き、オットサンと呼んでいたそうです。昔は家族を養う(=狩猟)ことも、家族を外敵から守る(=戦)ことも、常に命がけでした。自らの命をかけて家族を守り抜く存在を尊い人とし、「お尊さん」と呼んだのです。その後、時代を経て発音が「おとうさん」になりました。

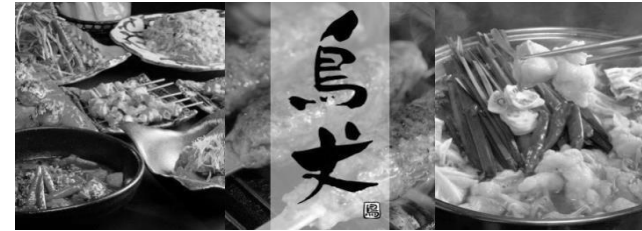
このお話は、みやざき中央新聞の編集長、水谷モリヒトさんという方が講演会で話してくださいました。宮崎中央新聞とは、宮崎県から全国、全世界に発行している新聞です。世の中の素敵だな、面白いな、心温まるな、という話題を選びすぐって記事にしてあります。時事ネタ、芸能ネタ、その他は無く、わずか2面だけの新聞です。しかし、編集長を始め、スタッフ自らが学んだり、講演会に通って調べぬいた内容が掲載されています。

毎週月曜で月4回発行され、月額わずか1,050円！講演会に自ら行く時間の無い方、一般の新聞は情報量が多すぎて…という方。書籍は難しいし、テレビはどれも似たようなワイドショーばかり…という方。手ごろな価格で、家に居ながら読んで楽しめる[みやざき中央新聞]オススメです！

さて、間もなく父の日です。今の時代、命がけで家族を守っている、というと一部の危険な職種以外では大げさに聞こえるかもしれません。しかし、ストレスや鬱での退職者、サラリーマンの自殺者の増加といったことを考えると、あながち大げさではないのかもしれません。特に、勤勉で働き過ぎと言われる日本人ですから、お父さんは日々、身を削って家族を養っていることでしょう。今年の父の日には、是非、「尊い存在」としてお父さんやご主人に感謝してみませんか？

\*\*\*おすすめグルメ\*\*\*

父の日に行っちゃう！？



〒286-0145 千葉県成田市並木町221-276

TEL 0476-22-1728

鶏肉がとにかく美味しいお店！オススメはから揚げ♪  
サイズも大きく、カリッとした衣と肉のプリプリ感が最高の一品です。  
水郷鶏使用で、シンプルなもの以外にタレ付も選べます！  
焼き鳥、モツ鍋、どれもボリューム満点。  
シメに親子丼を頼んだら、680円なのに豪華定食な量が…！  
もちろん、トロトロの卵と肉のうまみも最高でした！

宴会コースなどもあります。

※公津の杜方面(ハナマサ裏側)のお店の情報です。

成田駅前店は、海鮮メインだとか…

～みやざき中央新聞～

〒880-0911 宮崎県宮崎市田吉6207-3

TEL.0985-53-2600 FAX.0800-100-5800

HP <http://miya-chu.jp/>



1ヶ月間の無料お試しあります！ インターネット購読も可能♪